

1 単元名 表現 「不思議な冒険 ～何だこれミステリー～」

2 運動の特性

(1) 一般的特性

自己の心身を解き放し、イメージの世界に没入して即興的に踊ったり、表したいイメージをもち、自由に動きを工夫して踊ったりすることが楽しい運動である。

(2) 子どもから見た特性 (男子14名 女子12名 計26名)

A 運動の楽しさの体験状況

① 体育の学習は好きですか。

好き	どちらかといえば好き	どちらかといえば嫌い	嫌い
22名	1名	1名	2名
ボール運動が好き	6名	激しい運動が嫌い	1名
走ることが好き	5名	跳び箱が苦手	1名
鉄棒が好き	4名	走ることが嫌い	1名
縄跳びが好き	3名		
ダンスが好き	3名		
マラソンが好き	2名		

② 表現は好きですか。(ためしの運動後に調査)

好き	どちらかといえば好き	どちらかといえば嫌い	嫌い
20名	3名	3名	0名
動物になりきって踊ったことが楽しい	14名	どう動けばよいのかがわからない	1名
いろいろな動きが楽しい	6名	動きすぎると咳が出る	1名
友達と活動するのが楽しい	2名	恥ずかしい	1名
対決する動きが楽しい	1名		

③ 表現の学習をしていてどんな時に楽しい・楽しくないと感じますか。(複数回答)

楽しい		楽しくない	
友達と活動しているとき	11名	特にない	14名
好きな動物になりきったとき	3名	友達に笑われたとき	5名
戦いをしているとき	3名	動きがわからないカルタを引いたとき	3名
動物のまねをするとき	1名	一人だけで活動しているとき	3名
激しく表現したとき	1名	友達とけんかしたとき	1名
迫力ある動きをしたとき	1名		

B 運動の楽しさを求める学び方の習得状況

① 自分に合っためあてをもって学習ができますか。

できる	自信がない
18名	8名

② 表現の学習ではどのようなめあてを立てて学習しますか。

生き物の真似をする、なりきる	7名	いろいろな動きをする	5名
よくわからない	5名	友達と仲よくできるようにする	2名
上手に表現する	2名	無回答	5名

③ 誰とでも協力して学習を進めることができますか。

できる	仲のよい友達となら	自信がない
7名	16名	3名

④ 学習を進めていく中で、困ったときはどうしますか。(複数回答可)

友達に聞く	18名	先生に聞く	14名
-------	-----	-------	-----

⑤ 友達の動きのよいところを見つけることができますか。

自信がある	自信がない
16名	10名

⑥ 表現の学習で友達にどのようなアドバイスをしますか。(複数回答可)

激しく動く	7名	足あとをたくさんつける	4名
曲調を感じて動く	3名	足をあげる	2名
人と違う動きをする	2名	おへそを動かす	2名
リズムにのる	2名	体全体を使う	1名
励ます	1名	無回答	3名

⑦ 表現の学習では、どんなテーマや動きを表現したいですか。(選択型・複数回答可)

テーマ				動き			
動物	19名	戦い	14名	激しい動き	22名	素早い動き	18名
冒険	14名	ジャングル	12名	大きな動き	14名	ゆっくりな動き	9名
忍者	12名	自然	9名	止まる動き	8名		
植物	8名	海中	8名				
宇宙	7名						

⑧ 冒険と聞いてどんな話を思いつきますか。(複数回答可)

エルマーの冒険	15名	何だこれミステリー	12名
グリム童話	4名	海賊ポケット	4名
指輪物語	2名		

C 運動の楽しさを味わうための技能の習得状況

① どのように踊ることができますか。(複数回答可)

友達と楽しみながら踊ることができる。	23名
動きを速くしたり、ゆっくりしたりして踊ることができる。	22名
動物やものになりきって踊ることができる。	21名
場所を広く使って踊ることができる。	20名
曲が流れると自然に体が動き出したり、リズムをとったりすることができる。	19名
おへそを動かして踊ることができる。	15名
友達と動きを合わせて踊ることができる。	15名

ための表現カルタ (題材は生き物、自由に2人組を組み引いたカルタの動きを3回繰り返す)

	性別	表現好き	A	B	C	D	E	備考
1	男	◎					○	
2	男	◎		○				
3	男	◎		○				
4	女	◎		○				
5	男	◎		○				特別支援学級
6	男	◎		○				
7	男	◎	○					
8	女	◎			○			
9	女	◎			○			
10	女	○			○			
11	女	◎		○				
12	男	◎					○	
13	男	◎					○	
14	男	◎		○				
15	女	○			○			
16	女	△				○		
17	女	◎		○				
18	男	◎			○			
19	男	○			○			
20	女	◎			○			
21	男	△		○				
22	男	△				○		
23	女	◎		○				
24	男	◎		○				
25	女	◎		○				
26	女	◎	○					

A : 自分のイメージで自由に体を動かすことができる

B : 友達の動きを見ながら自分で考えた動きもできる

D : どう動いてよいのかがわからなくて動けない

C : 友達に頼って動くことが多い

E : 体育館の中を走り回っている

## 【考察】

### A 運動の楽しさの体験状況について

本学級の子どもたちの多くは体育が好きと答えており、休み時間になるとほとんどの子どもが外に出て鬼遊びやドッジボールなどで体を動かしている。表現に関しても好意的にとらえている子どもが多く、「表現が好き」と答えた理由として、2年生のときに学習した「動物の表現が楽しかった」と答えた子どもが多かった。表現の学習で楽しさを感じるのは「友達と活動しているとき」がいちばん多く、楽しくないときの理由としては、「動きがわからないカルタを引いたとき」「一人だけで活動しているとき」「友達に笑われたとき」などが挙げられた。以上のことから子どもたちは、①動きのイメージがわかりやすい題材がよい、②友達とかかわり合いながら活動したい、③雰囲気よく活動したい、という欲求があることが伺える。

また、本校では、4月にダンスカーニバルという学校行事が開催される。そのため、子どもたちは低学年でリズム遊び、3年生でリズムダンスの学習を経験している。リズムダンスに関しては非常に意欲が高く、音楽が流れると、自然と体を動かせる子どもが多い。

そこで、本単元の学習では動きのイメージがもちやすく、広がりのある題材を取り入れていく。そうすることで、表現に苦手意識をもっている子どもも動きを見つけやすくなり意欲的に学習に取り組めると考える。また、毎時間の始めにダンスウォーミングアップを取り入れる。子どもたちに親しみのあるリズムダンスで自然と体を動かしながら、よい雰囲気を作っていきたい。さらに、学習の道すじを工夫し、よい動きを見合ったり一緒にやってみたりする活動を通して、動きのレパートリーを増やし、自信をもって自分の表現ができるようにしたい。そのために、ペアやグループでの活動など、友達とかかわる時間を確保することを大切にしていける必要があるだろう。

また、オリエンテーションでは学習の約束をしっかりと確認し、単元を通して誰もが表現の世界に浸ることができるようにしていきたい。

### B 運動の楽しさを求める学び方の習得状況

自分に合っためあてをもつことが「できる」と答えた子どもが18名で、「自信がない」と答えた子どもは8名(30%)いた。低学年のときからめあて学習を行っているが、教師側から提示しためあてを選択する学習が多く、自分でめあてを考える経験は少ないためこのような結果になったと考えられる。また、表現の学習でどのようなめあてを立てるのかという設問でも「生き物のまねをする」「いろいろなことをする」といったものが多く、具体的なめあては立てられていないことが伺える。

誰とでも協力して学習を進められるかという設問では、「仲のよい友達とならできる」と答えた子どもが16名(61%)と半数以上を占めている。3年生になり、クラス替えをしたばかりで、友達とのかかわり方に不安を抱いている子どもが多い実態にある。一方で、学習を進めていく中で困ったときはどうするか、という設問に対しては「友達に聞く」と答えた子どもが多く、困ったときは友達と助け合うことが必要だということは理解しているようである。友達にどのようなアドバイスをするのかという設問では、「体育館中に足あとをつける」「おへそを動かす」など、4月に行ったリズムダンスの学習の経験が生かされている様子が見られた。

どんなテーマを表現したいのかという設問では「動物」が19名といちばん多く、「戦い」が14名、「冒険」が14名と続いた。冒険に関しては、保育所のお遊戯会で演じた経験のある「エルマーの冒険」が15名と最も多かった。どんな動きをしたいのかという設問では、「激しい動き」が22名でいちばん多く、次いで「素早い動き」と「大きな動き」が多かった。子どもたちが表現したいテーマは多岐にわたり、動き方については「激しい動き」「素早い動き」など、体をたくさん動かしたいという思いを感じ取ることができた。

以上のことを踏まえ、本単元では全員が自分に合っためあてを立てられるように、単元前半ではめあての立て方について全体で確認しながら進めていく。友達のよい動きを全体で共有する時間を設け、よい動きのポイントを共通理解していくことで、単元の後半ではめあてをもって活動していくことができると考える。また、よい動きのポイントを知ることにより、アドバイスの観点にもなり、友達とのかかわりも広がっていくものとする。

友達とのかかわり方に不安をもつ子どもがいるので、単元の前半では自分たちで自由に決めた2人組で活動し、毎時間相手を替えていく。見せ合いの時間には、2人組+2人組の4人組となり、少人数で活動する時間を多く設定し、互いのよい動きを伝え合う時間を充実させる。いろいろな友達とのかかわりを通して、誰とでも協力して学習を進めていく姿を目指していきたいと考える。

また、テーマ（題材）については子どものさまざまな欲求を踏まえ、「動物」や「戦い」も含まれる「冒険」を題材に取り上げた。さらに、さまざまな動物や出来事を体験できる題材として「不思議な冒険」とし、学習を進めていきたい。

### C 運動の楽しさを味わうための技能の習得状況

ためしの運動（表現カルタ）を行ったところ、どの子どもも楽しそうには取り組むが、体育館の中を走り回ったり、友達の様子を伺いながら踊ったりする子どもが多かった。それは、1・2年生での表現遊びの経験が浅く、動きの財産が少ないため、自信をもって表現に取り組むことができないからだと考えられる。つまり、学級のほとんどの子どもが表現の世界に浸るというよりも、ただなんとなく友達と一緒に活動できることを楽しんでいる様子に感じた。

また、リズムダンスの学習で、子どもたちは身体・空間・リズム・人間関係の4つのくずしには触れているが、表現カルタでは、それらのくずしを意識して活動しようとする子どもは少なかった。

そこで、本単元では、毎時間のダンスウォーミングアップで心と体をほぐすとともに、リズムダンスで身に付けた動きを表現にもつなげていけるように、よい動きのポイントを明確にして自由に楽しく踊ることを大切にしたい。また、単元を通して友達と見せ合う時間を設け、友達のよい動きを見たりまねしたりする活動に取り組んでいく。そうすることで、動きの財産を増やしながら、即興表現の楽しさを十分に味わえる学習にしていきたい。

### 3 研究主題と学習の手だて

#### (1) 市教研体育部の研究主題

生涯にわたって健康を保持増進し、運動に親しむ子どもを育てる体育学習

#### (2) 研究の視点

視点1 子どもの実態を的確に把握するとともに、運動の特性と指導内容を明確にした上で道すじや学習活動を工夫し、ねらいを明らかにすることで子どもたちが学習意欲やめあてをもって取り組めるようにする。

##### <手だて>

##### ○即興表現の楽しさを十分に味わうためのスパイラル型の道すじ

本学級の子どもの実態として、表現が好きな子どもは多いが、ただなんとなく友達と動きを合わせることが楽しいと感じているだけで、表現の世界に没入することはできていなかった。それは、1・2年生のときの表現遊びの経験が浅いため、動きの財産が少なく、自信をもって表現の学習に取り組むことができないからだと考える。

そこで、本単元の学習では、動きの財産を増やし、即興表現の楽しさを味わわせるための手だてとして、スパイラル型の道すじで学習を進めていく。めあて①では、カルタを使った即興的な表現を通して、いろいろなイメージを表現し、動きを探求する楽しさを味わえるようにしていく。めあて②では、いちばん気に入ったカルタに簡単なはじめとおわりをつけていき、表したいイメージを強調する楽しさ（ひと流れの動き）を味わえるようにしたい。さらに、友達の動きを見たり一緒にやってみたりする活動を取り入れることで動きの財産を増やしていくことができるだろう。めあて②で広げたよい動きを次時のめあて①でも確認することで、動きの財産を増やし、誰もが即興表現の楽しさを味わうことができるようにしたい。

##### ○意欲的に表現の学習に取り組むためのダンスウォーミングアップ

リズムダンスでは音楽に合わせて自由に体を動かせるが、表現の学習になると動き方がわからなかったり自信をもって踊れなかったりする子どもが多い。そこでダンスウォーミングアップを毎時間の始めに取り入れていく。ダンスウォーミングアップは、心と体をほぐすことに加え、1単位時間の中での身に付けさせたいよい動きのポイントを踏まえて行うこととする。その時間のよい動きのポイントを子どもたちに伝え、教師がそのポイントに合った声かけでリードしていく。また、毎時間同じ曲で踊っていくことで自然と表現の学習に入っていけるようにしたい。よい動きのポイントを理解していくことで、子どもたちは自信をもち意欲的に活動していけるだろうと考える。

視点2 一人一人のよさを伸ばし、できる喜びを実感できる手だてを工夫する。

##### ○動きのポイントの明確化

実態調査の結果から、子どもたちは笑顔で楽しそうに表現の学習に取り組むが、体育館の中を走り回ったり、友達に頼りながら踊ったりする子どもが多かった。また、自分のイメージで自由に体を動かしている子どもは少なく、表現の世界に浸る楽しさに触れていないことがわかった。表現の世界に浸るためには、よい動きのポイントを明確にし、子どもたちがどんな動きをしていけばよいのか理解し、動きの財産を増や

し、イメージの世界に浸ることが必要である。そこで、3年生の子どもたちの実態を考え、身に付けさせたい動きのポイントを3つに絞った。

**【身に付けさせたい動きのポイント】**

- ① 全身を使って大げさ（指先、髪の毛の先まで大きく小さく）に踊る。（大げさ）
- ② 速く、遅く、止まる、強く、弱くなど動きにメリハリをつけて踊る。（メリハリ）
- ③ 友達の動きと対応させて（同じ動き、反対の動き）踊る。（対応した動き）

**①大げさ**

**体をめいっぱい使って踊ろう。**

<声かけの例>

- ・ものすごい嵐だ！指先、足先までめいっぱい使って、嵐に吹き飛ばされる感じを表現しよう！
- ・大きくジャンプすると、嵐の激しさがよく伝わってくるね！

**②メリハリ**

**動きにメリハリをつけよう。**

<声かけの例>

- ・ふんわりくらがうかんでいるね。あれ、獲物を見つけたぞ。静かに獲物に近づいて、、バクッ！一瞬で獲物を一飲みにしたぞ！
- ・静かにササササ
- ・グューーン、ピタ！

**③対応した動き**

**友達の動きに合わせよう。**

<声かけの例>

- ・コウモリが鬼ごっこをしているね！追いかけたり、追いかけられたり。タッチしようとしたらヒラリとかわしたぞ！
- ・まるで目と目で会話しているようだね！

この3つの動きのポイントは、単元の前半に毎時間に一つずつ取り上げていく。動きのポイントを学習の始めに行うダンスウォーミングアップで意識させたり、学習の振り返りの中で集めた子どもの声をもとに掲示物を作ったりして、身に付けさせたい。また、動きのポイントの明確にすることは友達同士で見合う活動にもよい影響を与えていくと考える。見合いの観点がはっきりすることでよりアドバイスがしやすくなり、お互いの良さを認め合いながら、雰囲気よく学習を進めていけるようにしたい。

**4 学習のねらい**

○表現に進んで取り組み、友達と励まし合いながら学習や発表をすることができるようにする。 **【関心・意欲・態度】**

○自分に合った課題を見付け、学習や発表の仕方を工夫することができるようにする。

**【思考・判断】**

○表したいイメージを思いつくままに踊ったり、動きの特徴をとらえて踊ったりすることができるようにする。 **【技能】**

5 評価規準（おおむね満足できる状況）


	運動への関心・意欲・態度	運動についての思考・判断	運動の技能
単元の評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表したい感じを表現して、踊る楽しさや喜びに触れることができるよう表現運動に進んで取り組もうとしている。</li> <li>・運動の行い方のきまりを守り、友達と励まし合って練習や発表、交流をしようとしている。</li> <li>・運動する場の安全を確かめようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表現の動きのポイントを知るとともに、自分に合った課題や題材を選んでいる。</li> <li>・よい動きを知るとともに、友達のよい動きを自分の踊りに取り入れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表現では、身近な生活などの題材からその主な特徴をとらえ、対比する動きを組み合わせたり繰り返したりして踊ることができる。</li> </ul>
学習運動に即した評価規準	<ul style="list-style-type: none"> <li>①踊る楽しさや喜びに触れ、表現に進んで取り組もうとしている。</li> <li>②友達と協力し、励まし合いながら学習をしたり、発表や交流をしたりしようとしている。</li> <li>③運動する場の安全を確かめようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①表現の動きのポイントを知るとともに、自分に合った課題を選んでいる。</li> <li>②よい動きを知るとともに、友達のよい動きを見つけたりアドバイスを参考にしたりして、自分の動きに取り入れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①思いつくままに即興的に踊ることができる。</li> <li>②動きの特徴をとらえ、動きを繰り返したり、組み合わせたりして、踊ることができる。</li> </ul>

6 学習の道すじ（本時5／6）

	1	2	3	4	⑤（本時）	6	
0	<b>【オリエンテーション】</b>  ・学習の進め方を知る ・安全やマナーについて ・イメージバスケット、カルタ作り ・学習カードの使い方	<b>ダンスウォーミングアップ</b> （動きのポイントを意識した動きを取り入れる）。					
		大げさ	メリハリ	対応した動き	大げさ・メリハリ・対応した動き		
		<b>めあて①</b> カルタから「ぼうけん」のイメージを広げて、思いつくまま自由に踊って楽しむ。					
		○毎時間変わる2人組でカルタをめくりながら思いつくままに踊る。 ○2人組で互いに動きを見せ合い、動きの財産を増やす。4人組となり、カルタをめくって思いつくまま自由に踊る。					
		<b>めあて②</b> いちばん表したいイメージが強まるように、動きを工夫して踊って楽しむ。					
		○4人組で気に入ったカルタに「はじめ」と「おわり」をつけ、いちばん表したいイメージの特徴や様子がわかるように動きを工夫して踊る。 ○4人組で踊ったり、他のグループと見せ合ったりすることで、互いのよい動きを見つけ動きの財産を増やす。					
45						まとめ	
関	③		②			①	
思		①		②			
技				①	②		



7 学習活動と教師の支援

	学習内容と活動	教師の支援・指導 (○) 評価 (◇)
はじめ	<p>【オリエンテーション】</p> <p>○学習のねらいと道すじを知り、学習の進め方に見通しをもつ。</p> <p>○学習の約束を決め、安全やマナーについて知る。</p> <p>○学習カードの使い方を理解する。</p> <p>○ダンスウォーミングアップの行い方を知る。</p> <p>○カルタからイメージを広げて踊って楽しむ。</p> <p>◇運動する場の安全を確かめようとしている。</p>	<p>【関心・意欲・態度③】</p>
なか①	<p>1 ダンスウォーミングアップを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体でジャンケン</li> <li>・2人組で即興的に踊る。</li> </ul> <p>&lt;大げさ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指先、足先まで意識した動き</li> </ul> <p>&lt;メリハリ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ストップ (止まる)</li> <li>・スローモーション (ゆっくり動く)</li> </ul> <p>&lt;対応した動き&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と同じ動き、反対の動き</li> <li>・動きのかけ合い</li> </ul> <p>2 本時のめあてと学習の進め方を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>めあて① カルタから「ぼうけん」のイメージを広げて、思いつくまま自由に踊って楽しむ</p> </div> <p>3 カルタをめくりながら即興的に踊る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2人組での活動</li> </ul> <p>&lt;大げさの声かけ&gt;</p> <p>(例) とんがり山みゃくの山が大ばくはつ</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 20px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・静かな火山、だんだんゴゴゴゴっという音が響いてくる!</li> <li>・ものすごい音がするぞ! 大爆発だ!! 岩やマグマが噴き出てるぞ!</li> <li>・これ以上できないところまで伸びているね (縮んでいるね) !</li> </ul> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div>	<p>○心と体を解放するために、教師が声を出し、友達とかかわり合いながら楽しい雰囲気を作れるウォーミングアップを行う。</p> <p>○教師も踊り、本時の身に付けさせたい動きのポイントに沿って声をかけていくことで、動きの楽しさを感じられるようにする。</p> <p>○恥ずかしくて動けない子どもには、ペアの友達のまねをするよう助言したり、教師と一緒に踊ったりして、踊ることの楽しさを味わわせる。</p> <p>○よい動きをしていた子どもを称賛することで、動きを広める。</p> <p>○前時までのよい動きを掲示物で確認したり、実際に踊ったりして、思い出せるようにする。</p> <p>○即興表現を大切にできるように、カルタをめくったら自分のイメージする動きを3回繰り返して踊るよう声をかける。</p> <p>○表現の世界観を途絶えさせないように、次のカルタをめくるときもなりきったまま移動できるよう声をかける。</p> <p>○自分のイメージを広げて、動きのポイントを意識している子どもを称賛し、動きを広める。</p> <p>◇表現の動きのポイントを知るとともに、自分に合った課題を選んでいる。 【思考・判断①】</p> <p>○カルタをめくったら、イメージを広げて思いつくまま自由に踊れるように声をかけ、即興での表現を意識できるようにする。</p>

<メリハリの声かけ>

(例) ゆらゆらゆれるコンブ

- ・ 静かな波にゆれるコンブ、ゆらゆら～。
- ・ 急に大波が来たぞ！流される！
- ・ あれれ、今度は波が止まったぞ！ピタッ
- ・ もっと速く！イメージに合わせて速さを変えよう。
- ・ ギューーン、ゆら～、ピタ！



<対応した動きの声かけ>

(例) ○○と○○のたたかい

- ・ ○○が後ろからおそってくる！
- ・ ○○の大きな角の攻撃。ぎりぎりでかわした！！
- ・ 離れたりくっついたりして踊ろう！
- ・ 友達の動きに合わせてみよう！



- ・ 2人組で互いの動きを見せ合い、アドバイスをしたり一緒に踊ったりする。
- ・ 2人組+2人組の4人組となり、カルタをめくって即興的に踊る。

めあて② いちばん表したいイメージが強まるように、動きを工夫して踊って楽しむ

なか  
②

4 4人組でいちばん気に入ったカルタを選び、簡単な「はじめとおわり」をつけてひと流れの動きにする。



◇思いつくままに即興的に踊ることができる。

【技能①】

○速く、遅くなど、メリハリを意識できている子どもを称賛することで、メリハリのある動きを学級全体に広げていく。

○動き方がわからない子どもには、ペアの友達のまねをするよう声をかけ、安心して踊れるようにする。

○ペアやグループで動きのかけ合いをしたり、2人の距離を意識したりしている子どもを称賛することで、友達と対応した動き方がどのようなものなのか、学級全体に広げていく。

○動きがあいまいな子どもについては、前時までの動きのポイントについて思い出したり、掲示物を参考にしたりするよう助言し、大げさな動き、メリハリのある動きについても意識をさせていく。

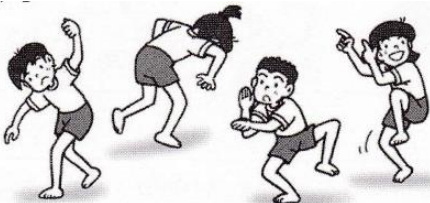
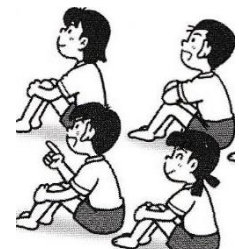
○アドバイスの仕方がわからない子どもについては、動きのポイントを確認したり、教師と一緒に考えたりして、どんなアドバイスをすればよいのか理解させる。

◇友達と協力し、励まし合いながら練習をしたり学習や交流をしたりしようとしている。

【関心・意欲・態度②】

○「はじめとおわり」が決まらず、踊りだせないグループには、即興的な表現を大切にできるように教師が助言したり、実際に動きながら決めていけばよいことを促したりする。

◇動きの特徴をとらえ、動きを繰り返したり、組み合わせたりして、踊ることができる。【技能②】

<p>5 4人組で動きを見せ合い、アドバイスをしたり一緒に踊ったりする。</p>   <p>6 学習の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぼうけん日記を書く。</li> <li>・よい動きをしていた子どもを紹介する。</li> <li>・次時のめあてを確認する。</li> </ul>	<p>○お互いの動きを見せ合い、よい動きやアドバイスをもらったところを自分の動きに取り入れるよう声をかける。</p> <p>◇よい動きを知るとともに、友達のよい動きを見つけたりアドバイスを参考にしたりして、自分の動きに取り入れている。 【思考・判断②】</p> <p>○子どもの発表から、よい動きを見つけさせたり、称賛したりして、みんなで真似をすることで、よい動きを共有する。</p> <p>◇踊る楽しさや喜びに触れ、表現運動に進んで取り組もうとしている。 【関心・意欲・態度①】</p> <p>○次時の動きのポイントを提示し、ポイントに合った動き方や言葉がけを子どもたちと考え、めあてを立てられるようにする。</p>
<p>ま と め</p> <p>7 学習の振り返りをしてまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表現運動に進んで取り組み、踊る楽しさに浸ることができたか。</li> <li>・よい動きに気付き、自分の踊りに生かすことができたか。</li> <li>・思いつくままに即興的に踊ることができたか。</li> </ul>	

# ふしぎなぼうけん!!! ～何だこれミステリー～

年 組 名 前 ( )

## 1 学習の道すじ

	1	2	3	4	5	6
0 ↓	オリエンテーション	【ダンスウォーミングアップ】				
		めあて① カルタから「ぼうけん」のイメージを広げて、思いつくまま自由におどって楽しもう。				
		めあて② 一番表したいイメージが強まるように、動きを工夫しておどって楽しもう。				

## 2 学習の進め方

### めあて①

- 2人組でぼうけんカルタをひいておどる。
- 2人組でおどりを見せ合い、いっしょにおどってみる。
- 4人組になって、ぼうけんカルタをめくっておどる。



### めあて②

- 4人組で、一番気に入ったぼうけんカルタをえらび、一番表したいイメージが強まるようにしておどる。
- ほかのグループ同士でおどりを見せ合い、よい動きを見つけたり、アドバイスをしたりする。(いっしょにおどってみよう!!)
- アドバイスを生かして、さらにおどりこむ。

## 3 学習のやくそく

- ・カルタをめくったら、思いつくままにおどってみよう。  
(自分のイメージをおどろう!)
- ・友だちのよい動きをたくさん見つけよう。
- ・友だちのおどりを見てわらわない。 ○ ○ ○



ひょうげんの学習は  
「おもしろい!」  
という動きがたくさんあります。そんな動きをたくさん見つけてほめてあげよう!!

☆学習後になりたい自分のすがたを書こう☆

# 《ぼうけんカルタいちらん》 名前

☆その時間におどったカルタにするしをつけよう☆

一番お気に入りのカルタ . . .  おどったカルタ . . . ○  
見せ合いでいっしょにおどったカルタ . . . ●

番号	カルタ名	1	2	3	4	5	6
1	ふんわりうかんでいるクラゲ						
2	ごびごびさばく のどがかわいてたまらない						
3	とんがり山みゃくの山が大ばくはつ						
4	すなあらし 目があけられない						
5	コウモリのおにごっこ						
6	地しんだ地面がゆれる グラグラグラ						
7	せまいほらあな おくへおくへ						
8	くものすだらけのどうくつ						
9	光をよける見つかるな 上へ下へ右へ左へ						
10	ゆらゆらゆれるコンブ						
11	かみなりがおちてビリビリビリ						
12	タコとイカのダンス						
13	たつまきだ！まきこまれる						
14	つるつるすべるぴょんぴょこいわ						
15	あらしだ ひどい風にながされる						
16	カナリヤたちとダンス						
17	なかなかでてこないたからばこ						
18	ギャー おとしあなにおっこちた						
19	ふんばって岩のがけをのぼる						
20	ウパウパ族のおどり						
21	わらいきのこを食べちゃった						
22	ウパウパ族のたたかい						
23	くずれそうながけの道						
24	およいでわたれ スーイスイ						
25	海ぞくのたたかい						
26	草をかきわけてすすむジャングルの道						
27	つりばしゆれる						
28	えものをさがし回る○○						
29	どろぬまだうごけない						
30	こまったぞ 道にまよった						
31	あぶない かくれろ						
32	へんな形をした人食い花						
33	○○と○○のたたかい						
34							
35							


# ぼうけん日記①

名前 \_\_\_\_\_

今日のぼうけんのポイント！

体をめいっぱい使っておどろう！

学習のふりかえり (よくできた◎ できた○ もう少し△)

○パートナーと楽しくおどれましたか。	
○友だちの動きのよいところやアドバイスを入れておどれましたか。	
○体をめいっぱい使っておどれましたか。	
○今日のぼうけんのまんぞくとく点 (まんぞくは80点)	点

☆お気に入りカルタにえらんだ理由☆

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

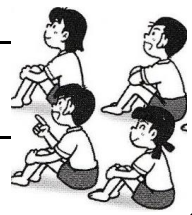
☆みつけたよ。友だちの大ききな動き

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



☆次のめあて☆

\_\_\_\_\_


# ぼうけん日記②

# 名前

今日のぼうけんのポイント！

動きにメリハリをつけよう！

学習のふりかえり (よくできた◎ できた○ もう少し△)

○パートナーと楽しくおどれましたか。	
○友だちの動きのよいところやアドバイスを入れておどれましたか。	
○体をめいっぱいつかっておどれましたか。	
○メリハリをつけておどれましたか。	
○今日のぼうけんのまんぞくとく点 (まんぞくは80点)	点

☆お気に入りカルタにえらんだ理由☆

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

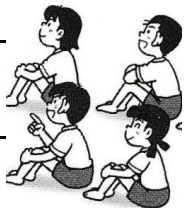
☆みつけたよ。メリハリのある動き

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



☆次のめあて☆

\_\_\_\_\_


# ぼうけん日記③

名前 \_\_\_\_\_

今日のぼうけんのポイント！

友だちの動きに合わせてよう！

学習のふりかえり (よくできた◎ できた○ もう少し△)

○パートナーと楽しくおどれましたか。	
○友だちの動きのよいところやアドバイスを入れておどれましたか。	
○体をめいっぱいつかっておどれましたか。	
○メリハリをつけておどれましたか。	
○友だちとかかわっておどれましたか。	
○今日のぼうけんのまんぞくとく点 (まんぞくは80点)	点

☆お気に入りカルタにえらんだ理由☆

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

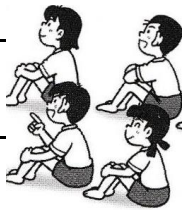
☆みつけたよ。対おうした動き

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



☆次のめあて☆

\_\_\_\_\_




# ぼうけん日記④

# 名前 \_\_\_\_\_

今日のぼうけんのポイント！

## 大げさ・メリハリ・対おうした動き

学習のふりかえり (よくできた◎ できた○ もう少し△)

○パートナーと楽しくおどれましたか。	
○友だちの動きのよいところやアドバイスを入れておどれましたか。	
○体をめいっぱいつかっておどれましたか。	
○メリハリをつけておどれましたか。	
○友だちとかかわっておどれましたか。	
○今日のぼうけんのまんぞくとく点 (まんぞくは80点)	点

☆お気に入りカルタにえらんだ理由☆

---

---

---

---

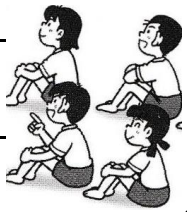
☆大げさ・メリハリ・対おうした動き

---

---

---

---



☆次のめあて☆